

## 開会挨拶 北海道済生会支部長 近藤真章

北海道済生会支部長の近藤でございます。本日は第 12 回済生会生活困窮者問題シンポジウムにご参加いただきまして、誠にありがとうございます。済生会炭谷理事長、日本財団尾形理事長様ほか、遠くから多くの方に参加していただきまして誠にありがとうございます。

このシンポジウムは済生会の生活困窮者支援事業なでしこプランを多くの方々に知っていただくために、平成 24 年に東京で第 1 回が開催されました。その後、全国各地の済生会で開催されるようになり、今回小樽が開催することになります。

今回のテーマは、ここに書いてありますように「だれもが自分らしく暮らせる未来を！」です。初めに日本財団尾形理事長様より「みんながみんなを支える社会を目指して」という題名で基調講演をいただきます。その後、小樽商科大学の片桐副学長様コーディネーターにより、4 人のパネリストのウェルネスについて発表がございます。

北海道済生会は、日ごろより生活支援を要する人をだれ一人として取り残さないソーシャルインクルージョンを目指して活動しております。今日のシンポジウムを、私どもの新たな活動に役立てたいと思っております。北海道済生会の事業につきまして、今後ともご理解、ご支援をお願いして開会の挨拶とさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。